

学校経営

1 教育理念について

- 柳川が大好き、郷土を愛し、夢を育む次世代の学校づくりを目指す。
- 子どもや職員の良さ・伸びを認め、鍛えて、ほめて可能性を伸ばす。
- 「チームニッ河」と「ニッ河小職員が大切にしたい心得」を合い言葉に、保護者と地域に信頼される学校づくりに全職員で努める。

本校では、このような教育理念を大切にして、学校経営を行っています。

2 学校教育目標について

豊かな心を持ち、自ら考え進んで学ぶ、心身ともに健康な子どもを育成

本校では、このような学校教育目標を掲げ、「チームニッ河」として全職員が心を一つにして、毎年指導を重ねてきています。

3 中期目標について

郷土（ニッ河校区・柳川）を愛し、主体的に学ぶ子どもの育成

本校では、ニッ河小学校の一員、ニッ河校区・柳川の一員として自分自身に誇りを持ち、自分を磨くとともに、自分の手で学級、学校、校区、柳川市をさらによくしていこうとする思いや願いを育んでいきたいと考え、中期目標を令和4年度から変更しました。自分の生まれ育った郷土について学び、郷土に対する愛着や誇りを育むことは、「次代を担う『人財』の育成」につながります。そのことを踏まえて、郷土学習にも力を入れています。

4 本年度の重点目標について

- 自分の考えを伝える子ども【学習】
- 自分も相手も大切に子ども【生活】



子ども達のことについて、本年度も全職員で協議し、次のような意見が出されました。「元気で明るく優しい」「素直で真面目」「自分の考えを書ける子どもが増えてきた」「自分の考えを話すことができる子どもが増えてきた」「挨拶がしっかりできる子どもが増えてきた」「掃除にもしっかり取り組めるようになってきた」等、子ども達の良さがたくさん挙がりました。

これに対して、子ども達に身につけさせたいことは、「自分の考えを伝える子どもを増やしたい」や「しっかり先生や友達の話聴く子どもを増やしたい」「学習はもちろん、生活の中でも相手を大切にする気持ちを育てていかないといけない」「もっと子ども達に自信をもたせられるようにしたい」等の多くの意見が出されました。そこで、本年度の重点目標を、上記のようにしました。

本年度も、全職員で、子ども達の良さや頑張り、伸びをたくさん見つけて褒めて、時には諭して、子ども達一人一人が、居心地の良い学校になるように、温かい目で見守り、指導を重ねていきます。

(1) 自分の考えを伝える子どもの育成

「子どもが目的意識をもって、楽しんで学習に取り組むこと」や「子どもが進んで自分の考えをつくったり、伝えたりできる」授業づくりに取り組んでいきます。そのために、次のことを全学級で行います。

- 一人一人の子どもの実態把握と教材研究の徹底
- 目的意識をもつ導入の工夫
- 自分の考えを表現する学習活動の位置づけ
- 話合いの目的を理解し伝える学習活動の位置づけ
- 発問・板書の工夫
- 効果的なICT活用
- 相手意識をもった話し方・聴き方の段階的指導



一人一人の子どもの基礎・基本の定着に努め、次のことを継続的に行い、子どもを鍛えます。

- 文章を正しく読んだり、読むことに慣れさせたりする音読指導
- 文字を正しく書いたり、良い文章を味わわせたりする視写活動の指導
- ひらがなやカタカナ、漢字、ローマ字を正しく書けるようにする書き取り指導
- 体験活動の振り返りを活かした作文指導
- 計算力を向上させる百マス計算等取り入れた計算指導
- 単元テストを活用した習熟指導

(2) 自分も相手も大切にする子どもの育成

三橋中学校区の幼稚園・保育園と中学校と連携して、「相手に気持ちが伝わるあいさつ」と「相手の思いを考えて『聞く』から『聴く』ことを重点的に指導します。

〈三橋中学校区スタンダード〉

- | | | |
|---------------|---------------|-----------|
| ○ 元気よくあいさつ | 相手の目を見て聞く | 【幼稚園・保育園】 |
| ○ 気持ちのよいあいさつ | 相手の話に応じながら聴く | 【小学校】 |
| ○ 時と場に応じたあいさつ | 相手の意図を考えながら聴く | 【中学校】 |

ニッ河小学校文化(良い行い)の継承と、さらなるレベルアップを目指し、家庭や地域と連携してできるようにしていきます。

- 立ち止まって、挨拶、礼で相手を敬う挨拶
- かかとをくっつけて並べる履物揃え
- 学校では校舎の清掃、家庭では整理整頓

【ピカピカ挨拶運動】

【0ポジション作戦】

【無言清掃】



子どもの主体性を育む指導をします。

- 学級活動での話し合い活動と学級集会等、係活動を通して、自分たちで計画・実施することの良さや自分たちの手でより良い学級にしていこうとする見方や考え方、実行力を育みます。
- 代表委員会の話し合い活動と集会活動や委員会活動、校区公民館との行事を通して、自分たちで計画・実施することの良さや自分たちの手でより良い学校にしていこうとする見方や考え方、実行力を育みます。



郷土(ニッ河校区・柳川)を愛する心を育む指導をします。

- 「自分の学級の友達や先生が大好き」→「自分の通うニッ河小学校が大好き」→「自分の住んでいるニッ河校区が大好き」→「将来自分が多くの人とふれ合う三橋中学校区が大好き」→「郷土柳川大好き」というように、段階的に郷土を愛する心を育みます。
- 生活科や社会科、総合的な学習の時間等で、郷土(ニッ河校区・柳川)のひと・もの・ことを見学したり体験したりする学習を仕組み、郷土を愛する心を育みます。

